

日経  
MOOK

2019  
年版

# よくわかる 相続

配偶者の保護が強化！  
一方で、節税策に歯止めも…

知らないと家族揃って大慌て!!  
「相続手続きの流れ」と  
「相続税がかかる人」

40年ぶり

## 民法改正で 相続が変わる



やっぱり多い!  
遺産分割&相続税トラブル  
スムーズに運ぶポイント

今すぐできる  
相続に備える5つの知恵

遺言 贈与 保険 信託 不動産

日本経済新聞出版社

中小企業オーナーの

**相続** + **事業承継** に28年の実績。

納得のいく問題解決を  
ご提案いたします。



円満な相続と事業承継の  
対策情報サイト「相続広場」  
役立つ記事と実践的な  
アドバイスを提供しています。

相続広場



<https://sozoku-hiroba.com/>



代表社員  
税理士・公認会計士

**佐々木 秀一**

慶応義塾大学経済学部卒、ロンドン大学修士課程(LSE)修了、日本経済新聞社・英国トウシュロス会計事務所(国際課税)、トーマツ監査法人パートナー(企業財務監査)を経て、独立開業後30年間は企業財務、法人税、事業承継、相続税、不動産流動化、SPC等業務に従事。



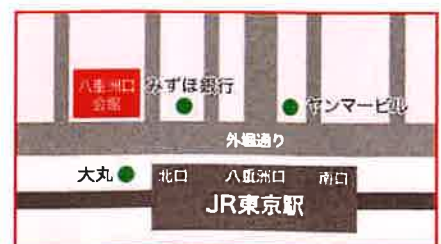
税理士法人 **東京総合会計**

東京税理士会 日本橋支部所属 法人番号370号  
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-7-20 八重洲口会館8階  
TEL. 03-5299-6181 FAX. 03-5299-6188  
<http://www.tokyosogo.jp>

個別無料相談  
予約随時受付はコチラ

▶ TEL 03-5299-6181

**東京駅八重洲口**  
**北口から徒歩1分。**  
**ぜひ気軽に**  
**お立ち寄りください。**





# 中小企業のオーナー社長へ 相続と事業承継をまとめて提案

経営コンサル、税務相談から  
相続・事業承継まで

1987年の開業以来、長年にわたって中小企業の企業経営や会計・税務のコンサルティンクを手掛けてきたのが、税理士法人東京総合会計です。非上場の中小企業オーナーが主な顧客であるため、必然的に相続と事業承継を一体的にプランニングし、提案してきた実績があり、オーナーやその家族からも厚い信頼を寄せられています。

「子どもの会計事務所は、会計と税務、そして経営コンサルティンクの総合的なサービスを提供しています。私自身、公認会計士であり、税理士ですが、私を含め公認会計士や税理



代表社員 公認会計士 税理士  
佐々木秀一さん

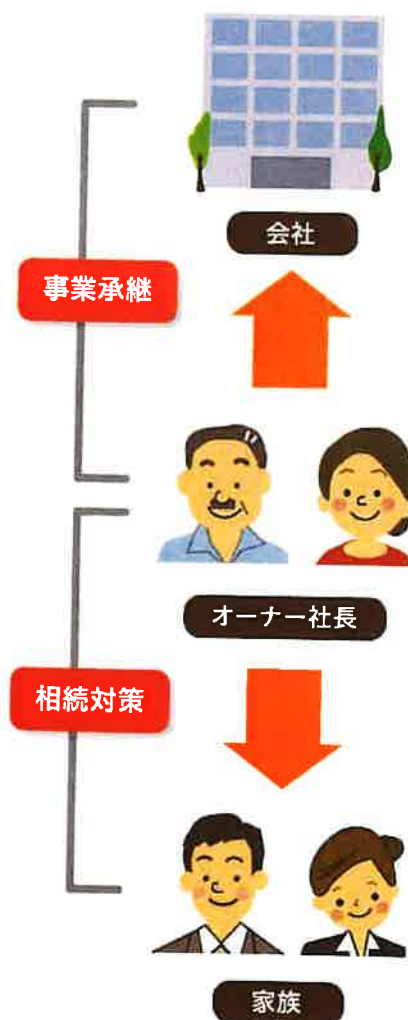
慶應義塾大学経済学部卒、ロンドン大学大学院(LSE)修士課程修了。日本経済新聞社、英国トウシュロス会計事務所(国際課税)。監査法人トーマツパートナー(企業財務監査)を経て、独立開業後、30年間、企業財務、事業承継、相続税、不動産流動化、SPC等の案件を扱う。著書に「ベシック財務経費入門」「相続・贈与税の知識」(いずれも日経文庫)等がある。

士、社会保険労務士など30名のスタッフが、顧客からのご相談に対応しています」と、東京総合会計を率いる代表社員の佐々木秀一さん。

**相続人の家族状況に合わせ  
争いのない相続を願う**

同事務所が相続税対策のアド

## ● 東京総合会計の「相続相談のフロー」



「これはアメリカの相続コンサルタントのやり方です。相続の相談があった時に、親族間同士、相手に対する感謝の気持ちをヒアリングします。その際に相手の良い点を、サンキューカードに書いてもらいます。そして、そのカードに記載した感謝の気持ちを、お互いに発表し、心を通わせた結果、争いのない合意がされるのです」

「ある資産家の相続の例ですが、兄弟二人と姉妹三人の合計五人が相続人でした。お互いに遠慮

バイスを行うにあたって、争いにならないように心がけている事があります。それはできる限り、相続人に直接会って話を聞くことです。

「これはアメリカの相続コンサルタントのやり方です。相続の相談があった時に、親族間同士の、相手に対する感謝の気持ちをヒアリングします。その際に相手の良い点を、サンキューカードに書いてもらいます。そして、そのカードに記載した感謝の気持ちを、お互いに発表し、心を通わせた結果、争いのない合意がされるのです」

して相続人間の気持ちを伝えなかつた結果、長男が主要な資産を相続したのですが、直後に心優しい長男が病気で死亡したのです。長男のお嫁さんがお金に執着する人で、他の兄弟と絶交状態になってしまいました。お互いに感謝の気持ちを伝えなかつた結果、心が通じていなかったのですね」

「こんなケースもあります。佐々木さんの友人のオーナー社長が亡くなったとき、奥様が「主人は資産の遺し方が下手で、安いマンションばかり購入したので家賃収入が少ない」と批判的な話をされました。そこで佐々木さんが、「奥様の老後資金のことを心配して、マンションを